

# 登別市雨水管渠 整備計画

令和2年11月

登別市

# 目 次

1. はじめに	
(1) 雨水管渠整備計画とは	1
(2) 目的	1
2. 雨水管渠整備計画の基本的考え方	
(1) 計画の位置付け	2
(2) 計画期間等	2
(3) 計画の更新	2
(4) その他	3
3. 雨水管渠整備計画	
(1) 整備対象地区（計画計上事業）	4
(2) 計画中の事業費	13

## 1. はじめに

### (1) 雨水管渠整備計画とは

下水道は、浸水を防除し、居住環境を改善するための基幹的施設として、生活する上で欠くことができないばかりでなく、河川や湖沼、海などの水質保全を図るための重要な施設として位置づけられている。

当市においては、汚水管渠の面的整備は概ね終了しており、近年、下水道事業の投資は、汚水管渠の改築更新と雨水管渠の新設が中心となっている。

このうち、雨水管渠の新設については、平成22年度より本格着手し、現在、東通街路事業関連で常盤町地区において取り組んでいるほか、中央町地区においても近々事業着手する予定である。

上記箇所以外にも浸水対策を必要とする地区は多数あるが、一方、雨水管渠整備に係る経費は、全額が一般会計からの繰出金で賄われるルールとなっているため、事業量の多寡は、下水道事業の経営のみならず、市本体の財政運営にも大きな影響を与えることとなる。

こうした中、下水道の事業経営、市本体の財政運営の安定性を堅持しながら、浸水対策を必要とする地区で着実に雨水管渠の整備を進めるため、「雨水管渠整備計画」を平成28年度に策定したところであるが、今般の「下水道事業経営戦略」の見直し、更新と併せ、本計画についても見直し、更新を行った。

なお、見直しにあたっては、対象地区の浸水被害の状況を勘案するとともに、下水道事業の経営、市本体の財政運営が安定的に行われることを前提に、計画期間内、試算期間内に必要とされる事業を検討している。

### (2) 目的

- 「下水道事業経営戦略」や市本体の「中期財政見通し」と連動することにより、各年度事業の財源的裏付けを担保し、雨水管渠の整備を着実に実施する。
- 「下水道事業経営戦略」や「中期財政見通し」と連動することにより、下水道事業の経営、市本体の財政運営の安定性を堅持する。
- 計画期間内、試算期間内に実施する雨水管渠整備事業を明らかにすることにより、市民に、(浸水防除をはじめとした)下水道事業が市民生活に果たしていく役割への理解を深めていただく一助とする。

## 2. 雨水管渠整備計画の基本的考え方

### (1) 計画の位置付け

当市の下水道事業の全体計画（雨水）では、その整備計画面積を1,462.5haとしており、このうち、現時点で国から事業実施の認可を受けている雨水事業の整備計画面積（予定排水区域）は1,170.7haである。

「雨水管渠整備計画」は、上記予定排水区域の範囲内において、計画期間、試算期間内に取り組む事業を示すものであり、策定にあたっては、並行して見直しを行う「下水道事業経営戦略」に本計画で見込んだ事業費を反映することにより、経営の安定性が保たれるよう調整すると同時に、事業の財源的裏付けを担保した。

また、「下水道事業経営戦略」は、市本体が策定した「中期財政見通し」と連動していることから、雨水管渠整備計画は、経営戦略を介することにより、「中期財政見通し」との間においても、整合性の確保が図られている。

### (2) 計画期間等

「雨水管渠整備計画」では、計画期間と試算期間を設定しており、今般の見直しと合わせ、このうち前者については、期間を令和3年度～令和14年度、後者は令和3年度～令和52年度とした（さらに計画期間は4年毎に前期、中期、後期に区分）。

### (3) 計画の更新

計画期間については、前期4年の終了年度に、次年度以降12年間の見直し、更新を行うこととする。

試算期間については、性質上、短期間での見直しは想定できないことから、4年毎の見直し、更新は原則行わないこととし、一定期間経過後に必要なに応じて見直し等を行うこととするが、令和2年度は、ストックマネジメント全体計画の策定に伴い、見直し及び更新を行った。

#### (4) その他

計画期間内の雨水管渠整備事業は、計画の計上年度に基づき実施する予定であるが、国庫補助金の交付状況等によって、事業を先延ばしせざるを得ない場合には、計画登載の順序に従って着手することを基本とする。

なお、事業費については、あくまで現時点で見込まれるものであり、社会経済状況の変化によっては、計画計上額を基本としつつも上下することがあり得る。

### 3. 雨水管渠整備計画

#### (1) 整備対象地区 (計画計上事業)

##### ①美園町2丁目付近

##### (被害の発生状況)

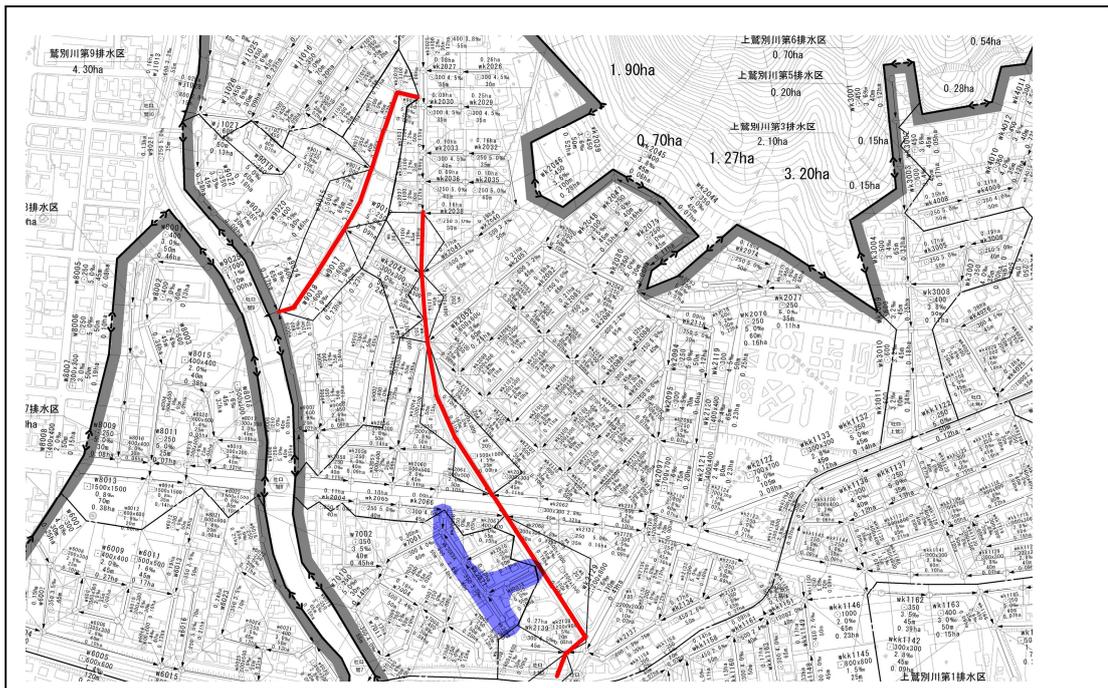
道道上登別室蘭線の美園町2～4丁目付近交差点で道路冠水、上鷺別富岸川と道道上登別室蘭線に挟まれた美園町2丁目付近で道路冠水、浸水被害が発生

##### (これまでの対策実施状況)

対象地区の一部で道路事業により道路排水の整備を実施

##### (雨水管渠整備の考え方)

道道上登別室蘭線交差点から上鷺別富岸川まで幹線(※1)整備を行うとともに、道道交差点から山側に向け一部分的整備(※2)を行う。



##### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
事業費			700	700	700	4,699	4,699	4,700					36,387

- ※1 その地区の雨水を集めて川などに排出するための主要な管渠
- ※2 幹線だけではなく、各地域の雨水を集めるための枝的な管渠も整備すること

## ②鷺別町4丁目付近

### (被害の発生状況)

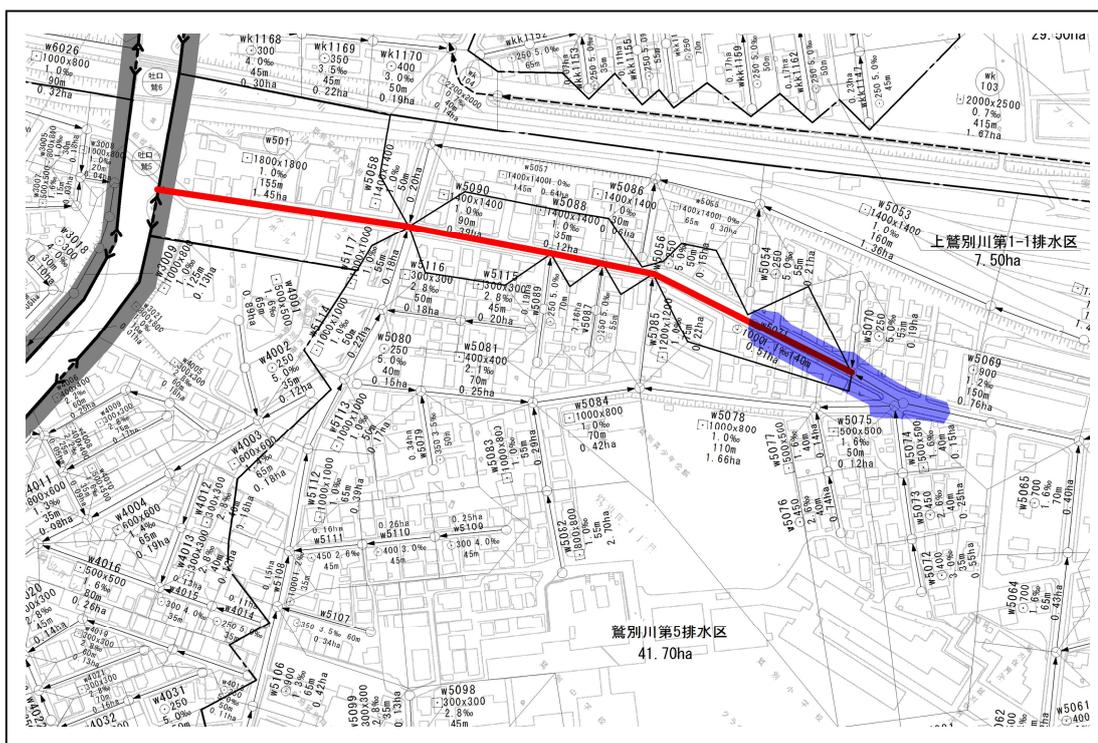
鷺別小学校グラウンド裏付近で道路冠水が発生

### (これまでの対策実施状況)

対象地区の一部で道路事業により道路排水の整備を実施

### (雨水管渠整備の考え方)

道路排水整備以後の状況を見たとうえで、引き続き被害が発生する場合には、対象地区から鷺別川まで幹線整備を行う。



### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間	
	前期			中期						後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度		
事業費														33,578

### ③若山町2丁目付近

#### (被害の発生状況)

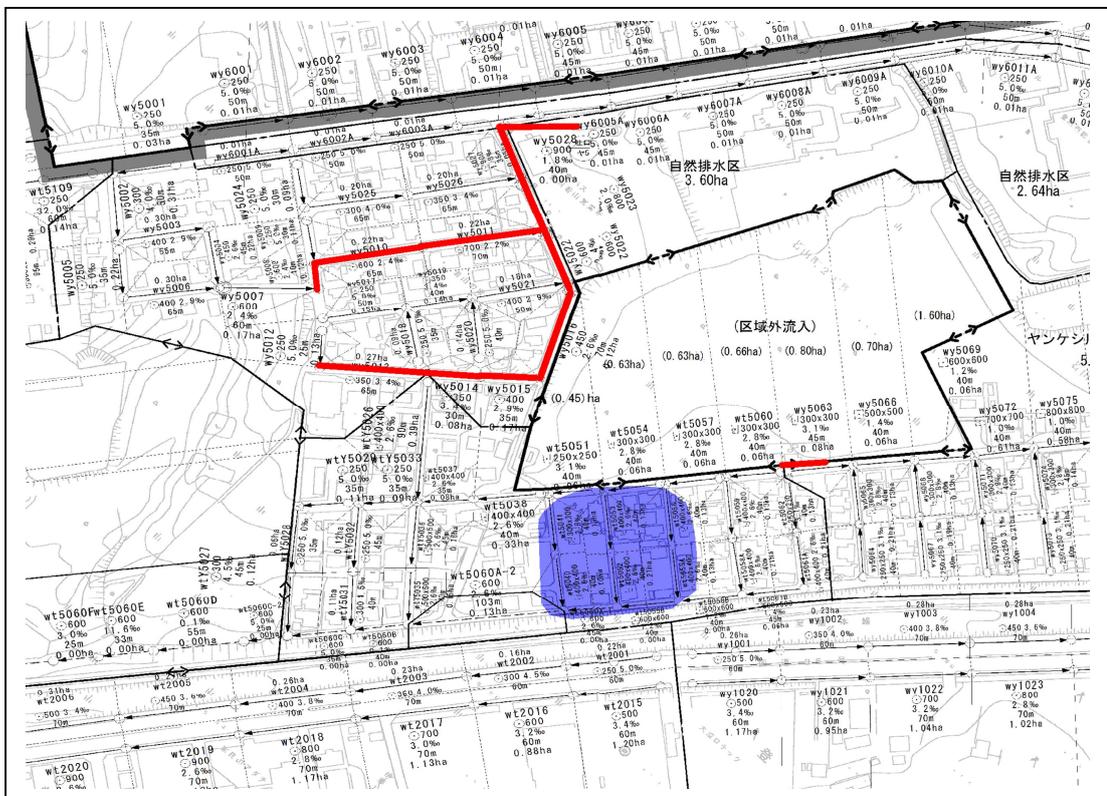
J R室蘭本線沿い、あかしや広場付近で道路冠水、浸水被害が発生

#### (これまでの対策実施状況)

平成25年度より、下水道事業により浸水対策を実施

#### (雨水管渠整備の考え方)

当該地区の雨水があかしや団地へと流出しているため、平成25年度から実施している、あかしや団地の整備に続き、道南バス若山営業所横（若山団地）の一部面的整備を行う。



#### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間											試算期間	
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度		令和14年度
事業費		2,700	3,000	3,000	3,000								11,700

#### ④若山町3丁目付近

##### (被害の発生状況)

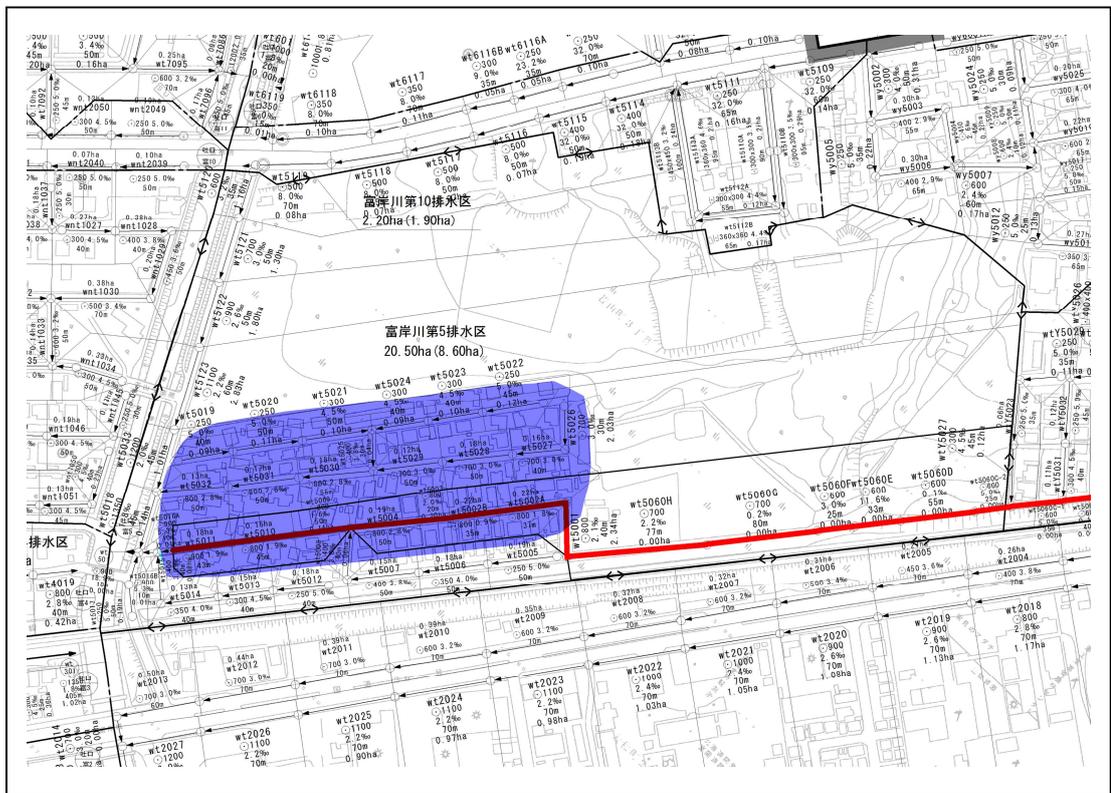
汐平団地付近一帯で道路冠水、浸水被害が発生

##### (これまでの対策実施状況)

無し

##### (雨水管渠整備の考え方)

若山町2丁目付近の雨水が当該地区に流れ込み、浸水被害が発生していることから、同地区で実施している雨水管渠新設の効果を見たうえで、引き続き被害が発生する場合には、あかしや団地付近から富岸川まで幹線整備を行う。



##### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
事業費								3,559	14,477	14,477	14,477	14,477	75,944

### ⑤片倉町4丁目付近

#### (被害の発生状況)

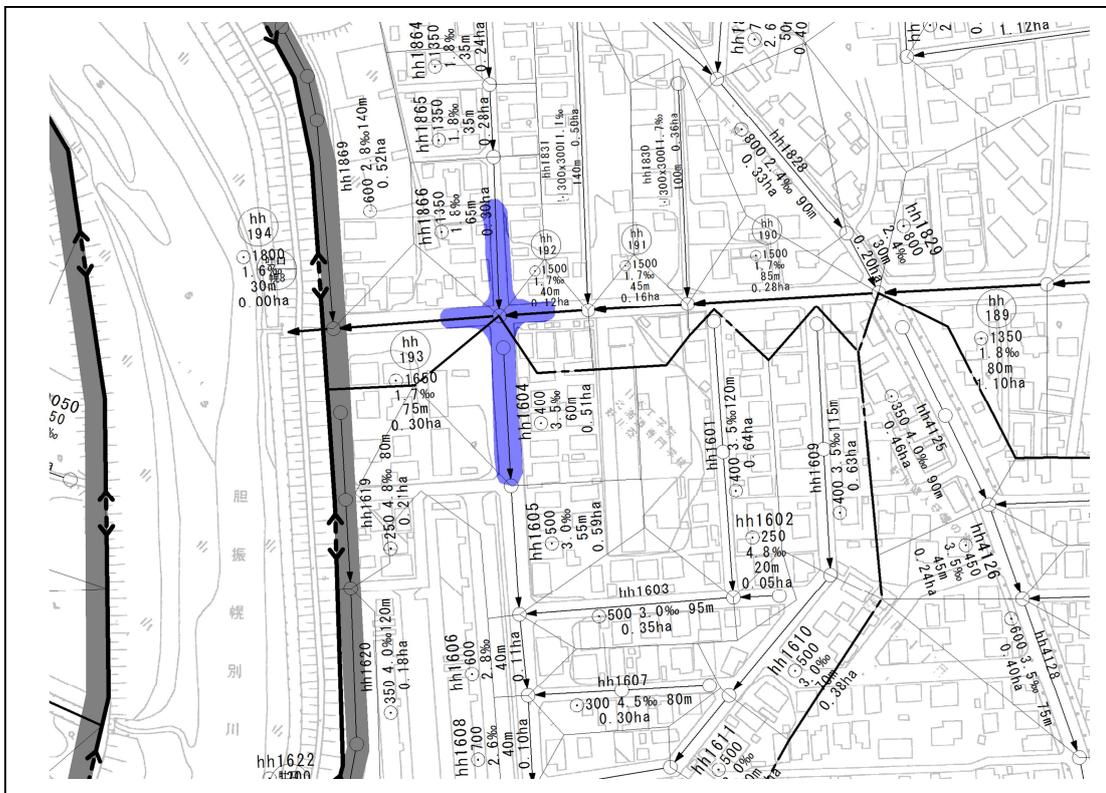
降雨時における幌別ダム放流量増加時に、常盤樋門付近で道路冠水が発生

#### (これまでの対策実施状況)

無し

#### (雨水管渠整備の考え方)

現雨水排水計画(※3)に基づく整備方法では浸水防除の効果が低いと考えられることから、計画の変更も見据え、測量調査と新雨水排水計画の策定を行う。



#### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間	
	前期				中期				後期					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度		
事業費				500	500									1,000

※3 各地区の雨水管渠の整備は、地区毎の雨水排水計画に基づき行われる。現在、事業計画書上、登別市内は1 2 2カ所の雨水排水地区に分かれて計画が策定されている。

## ⑥富士町7丁目付近

### (被害の発生状況)

常盤通と道道弁景幌別線に挟まれた一部の地区で道路冠水が発生

### (これまでの対策実施状況)

無し

### (雨水管渠整備の考え方)

現雨水排水計画では、住宅密集地域に雨水管渠を敷設することとなり、事業費が多額になることが予想されることから、計画の変更も見据え、測量調査と新雨水排水計画の策定を行う。



### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間											試算期間	
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度		令和14年度
事業費					864								864

## ⑦常盤町2丁目付近

### (被害の発生状況)

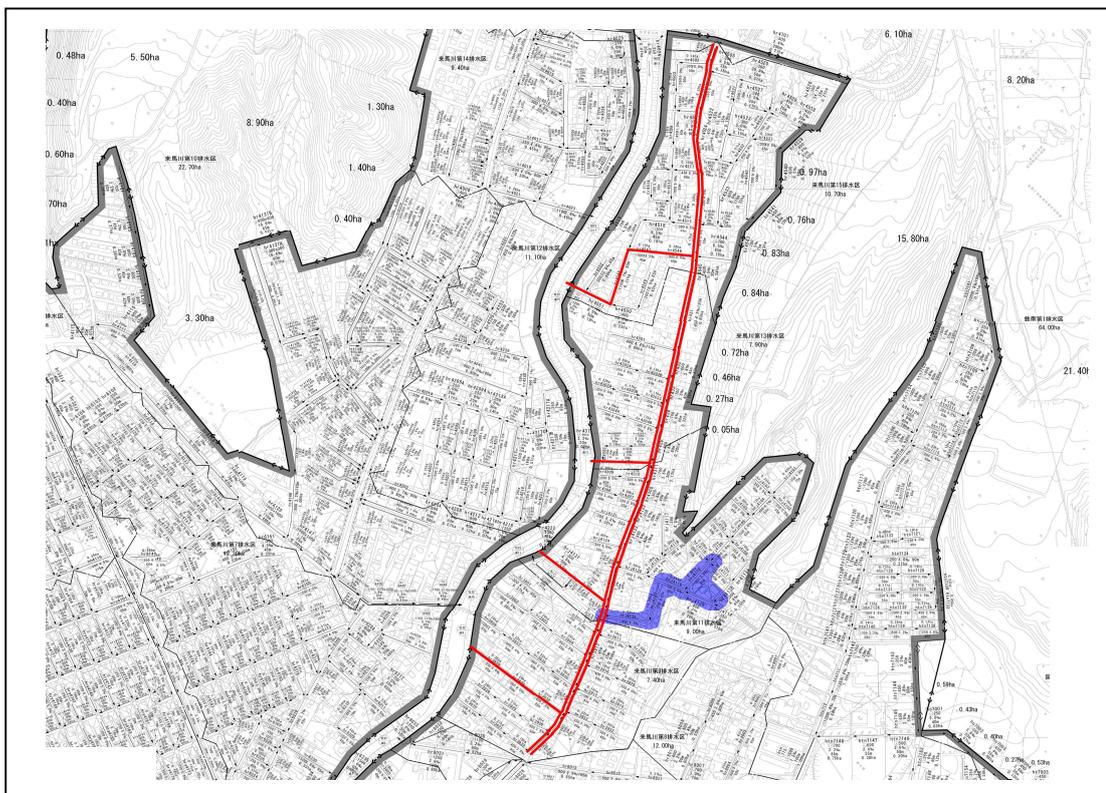
東通を挟んで山側の常盤児童館裏周辺で道路冠水が発生

### (これまでの対策実施状況)

平成29年度より、下水道事業により浸水対策を実施

### (雨水管渠整備の考え方)

北海道が実施する街路整備事業に併せ、その事業区間内の雨水管渠及び来馬川に至る幹線整備などを行う。



### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
事業費	5,259	2,000	3,000	10,000	10,000	7,405	7,406						45,070

## ⑧中央町6丁目付近

### (被害の発生状況)

中央町6丁目から千歳町1丁目にかけての幌別小学校グラウンド横道路等で道路冠水が発生

### (これまでの対策実施状況)

対象地区の一部で道路事業により道路排水の整備を実施

### (雨水管渠整備の考え方)

道道弁景幌別線と市道中央38号線の交差点から中央町7丁目まで、幌別小学校グラウンド横道路に沿って幹線整備を行う。



### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
事業費	1,700	1,700											3,400

### ⑨中央町7丁目付近

#### (被害の発生状況)

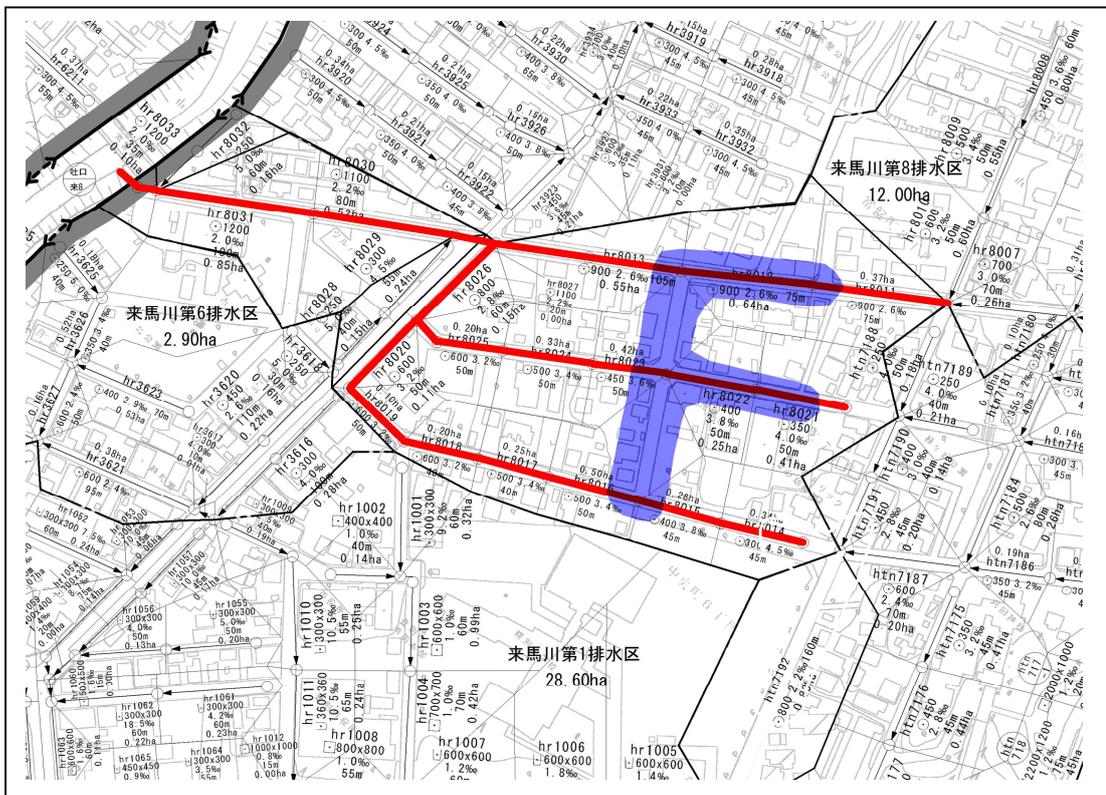
常盤通と幌別小学校に挟まれた一部地区で道路冠水が発生

#### (これまでの対策実施状況)

無し

#### (雨水管渠整備の考え方)

中央町6丁目付近の雨水が当該地区に流れ込み、浸水被害が発生していることから、当該地区の対策に先駆けて行う同地区の雨水管渠新設の効果を見たとうえで、引き続き被害が発生する場合には、浸水地区から来馬川まで一部分的整備を行う。



#### (事業費及び計画年度)

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間	
	前期				中期				後期					
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度		
事業費			1,000	4,100	3,000									36,552

## (2) 計画中の事業費

(単位:万円)

区分	計画期間												試算期間
	前期				中期				後期				
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	令和13年度	令和14年度	
美園町2丁目付近			700	700	700	4,699	4,699	4,700					36,387
鷺別町4丁目付近													33,578
若山町2丁目付近		2,700	3,000	3,000	3,000								11,700
若山町3丁目付近								3,559	14,477	14,477	14,477	14,477	75,944
片倉町4丁目付近				500	500								1,000
富士町7丁目付近					864								864
常盤町2丁目付近	5,259	2,000	3,000	10,000	10,000	7,405	7,406						45,070
中央町6丁目付近	1,700	1,700											3,400
中央町7丁目付近			1,000	4,100	3,000								36,552
合計	6,959	6,400	7,700	18,300	18,064	12,104	12,105	8,259	14,477	14,477	14,477	14,477	244,495

計画期間中の事業費は、前期、中期、後期を合わせて、14億7,799万円、試算期間中の事業費は24億4,495万円となった。

下水道事業の経営状況や市の財政状況、国庫補助金の交付状況等によって変更となる可能性はあるが、市では、市民の安全・安心な生活を確保するためにも、この計画に基づき、着実に雨水管渠の整備事業を進めていく方針である。